

平成29年度



赤木小だより

平成29年11月7日 No.26 文責 校長 鈴木 久

《教育目標》

『豊かな心と総合的な学力を身につけた、たくましい児童の育成』
あ 明るいあいさつをする子ども
か 考えをもって学び合う子ども
ぎ 気持ちよく運動する子ども

研究推進協力校として「健やかな体」領域の授業を公開しました

11月2日（木）、郡山市教育委員会研究推進協力校「健やかな体」領域における体育授業研究会が開催されました。市内各学校からも多くの先生方に参加していただき、5年1組のハードル走の授業が展開されました。子どもたちは、友だちとのかかわりを通して自分の動きやフォームをタブレットを活用しながら振り返り、ハードルをリズミカルに跳ぶ楽しさや心地よさを味わっていました。授業後は、ハードルの授業のあり方についての研究協議と、都留文科大学の加藤優先生による「これからの体育授業のあり方」についての講演会を開催しました。

「ハードル間を同じ歩数でリズミカルに走り抜けよう」の課題のもとに、自分なりのめあてを設定していました。



タブレットを活用し、リズミカルに走るための動きを見合ったり確かめ合ったりしながら取り組んでいました。



事後研究会並びに講演会では、都留文科大学の加藤 優先生による「これからの体育授業のあり方」についての講演会も開催されました。

すばらしいフォームでリズムよくハードリングする友だちに称賛の声が上がりました。



学校訪問では子どもたちのアクティブさを参観していただきました

11月1日（月）に郡山市教育委員会の半日学校訪問が行われ、子どもたちがアクティブに学び合っている姿を参観していただきました。見えない学力を高めることが、見える学力につながっていること、本校の学びのスタンダードの方向性が間違っていないことを再確認することができました。授業の根幹は学級経営にあります。これまでどおり、支え合い、学び合える学級づくりと授業づくりに取り組んで参りますのでご理解ご協力をお願いいたします。



確かめ合って何かに気づく



思いや考えを伝える



気軽に相談する、話し合える



集団で考え、討論する



伝え合って学び合う



考えをまとめて発表する